

三重県国民健康保険団体連合会

令和8年 第1回通常総会議事録

1. 開催日時

令和8年2月19日（木） 午後1時00分～午後2時05分

2. 開催場所

三重地方自治労働文化センター 4階大会議室

3. 総会の議事の経過及びその結果

(1) 鈴木理事長から開会挨拶があった。

- 保険者の皆様方には、本会の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。
- 国においては、持続可能な社会保障制度の構築を目指した、全世代型社会保障改革が推進されており、特に医療・介護分野では「医療DXの推進に関する工程表」に基づきPMHや介護基盤の構築などデジタル化が加速している。
- 国の動向を踏まえ、医療・介護DXの実現に向け、取り巻く情勢の変化に柔軟かつ的確に対応し、保険者の共同体として重要な役割を果たすべく、保険者支援の強化に全力で取り組んでいく。
- 令和8年度予定されている診療報酬改定についても適切に対応するとともに、コンピュータチェックの活用を一層進め、審査業務のさらなる充実を図る。

(2) 三重県議会の野口医療保健子ども福祉病院常任委員会副委員長から来賓挨拶があった。

- 皆様方には、平素から、本県の診療報酬の適正な審査支払事業等において格別のご尽力をいただき、医療機関等の安定的な経営の確保に、極めて重要な役割を担っていただいております、心よりお礼申し上げます。
- 国民健康保険は、「国民皆保険制度」の根幹として、地域住民の医療確保と健康保持・増進に大きな役割を果たしてきた。

- 平成 30 年度から都道府県が財政運営の責任主体を担い、財政基盤の強化が図られてきたところであるが、年齢到達による後期高齢者医療制度への移行等により、被保険者数が減少傾向にある一方で、医療の高度化や被保険者の高齢化等により、被保険者一人当たりの医療費が増加傾向にあるなど、厳しい状況となっている。
 - 三重県議会においては、国保財政が安定的に運営されるよう、令和 5 年度に策定された「第 2 期三重県国民健康保険運営方針」に基づく執行部の取組を監視・評価するなど、国保事業の健全な運営の確保に向け、取り組んでいるところである。
 - 少子高齢化、人口減少が急激に進行している中、国において、全世代対応型の持続的な社会保障制度の構築を目指しており、国保制度を取り巻く環境も刻々と変化をしている。
 - 国保制度の専門家として、県と各市町並びに関係機関との更なる連携を図り、医療費適正化の推進に向け、一層のご尽力を賜りますことをご期待申し上げます。
- (3) 事務局から、会員総数である 34 名中 32 名が出席しており、総会の成立要件を満たしていることを報告した。
- (4) 議長選出について、事務局からの指名に対し、全員異議なしとのことであったため、四日市市長 森 智広氏を指名し議長に選出された。
- (5) 議事録署名者には、木曾岬町長の三輪 一雅氏及び菰野町長の諸岡 高幸氏が選任された。
- (6) 加藤常務理事から国保連合会を取り巻く諸情勢として以下の報告があった。
- 令和 8 年度の医療保険における診療報酬改定について、経済及び物価動向への対応と保険料負担の抑制を両立させるモデルを示すということに加えて、医療保険制度改革を加速化していくこと、さらに応能負担の徹底の観点から、高齢者の自己負担割合を見直すとともに、保険料の算定に金融所得を勘案とするという新たな考え方が示されている。
 - 社会保障関係費について、薬価のマイナス改定や、高額療養費制度の見直し、保

険給付の見直し及び選定療養費の拡大等により抑制を図ることが示されている。加えて、保険料負担のさらなる抑制に向け、社会保障制度改革を進めることとしている。

- 保険料等への金融所得の反映に関して、金融所得を保険料の賦課ベースに追加するとともに、窓口負担割合の判定にも活用し、その結果得られる保険料収入の増収分を活用して後期高齢者支援金を削減する等の現役世代の負担を軽減することが示されている。
- 国民健康保険制度では持続的な国保運営のために、保険料水準の統一に向けた取り組みを加速させるとともに、市町村の事務負担軽減に向けて国保連合会の役割を強化し、国保連合会を活用した自治体支援の在り方を検討するとされている。
- 保険料水準の統一加速化に関して、2030年度までにすべての都道府県で納付金ベースの統一を目指すべきとされている。三重県では納付金ベースの統一は令和5年度に達成済みであるが、完全統一は令和15年度を目標としており、今後も関係者間で引き続き協議を行っていく必要がある。
- 国保連合会を活用した自治体支援について検討が進められており、昨年12月には全国の都道府県及び市町村に対して国保連合会への委託を希望する業務の調査が実施された。調査結果を踏まえ、国保連合会の役割強化に向けた取り組みが取りまとめられる予定である。
- 予防接種事務に関する支払事務について、本会で受託することとなり、令和8年度に準備を進めていく。また、医療DXに関連した取り組みについても今後拡大していく予定であり、国保連合会による自治体支援の拡充が見込まれる。
- 本会としては、業務の拡大に対応するため組織体制の強化による円滑な運営を図るとともに、医療保険制度改革に伴う課題に対しても計画的に準備を進め、的確に対応していく。

(7) 議案及びその審議状況は次のとおりであった。

【報告事項：規則の改正等】

- ・報告第1号 三重県国民健康保険団体連合会職員給与規則の一部を改正する規則について
- ・報告第2号 三重県国民健康保険団体連合会事務局組織規則の一部を改正する規則について
- ・報告第3号 三重県国民健康保険団体連合会職員服務規則の一部を改正する規則について
- ・報告第4号 三重県国民健康保険団体連合会職員の介護休業に関する規則の一部を改正する規則について
- ・報告第5号 三重県国民健康保険団体連合会職員旅費規則の一部を改正する規則について
- ・報告第6号 三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計経理規則の一部を改正する規則について
- ・報告第7号 三重県国民健康保険団体連合会福祉医療費助成事務特別会計経理規則を廃止する規則の制定について
- ・報告第8号 三重県国民健康保険団体連合会負担金並びに審査支払手数料等の徴収規則の一部を改正する規則について
- ・報告第9号 三重県国民健康保険団体連合会福祉医療費審査支払規則の一部を改正する規則について
- ・報告第10号 三重県国民健康保険団体連合会国民健康保険保険者事務電算化共同処理業務規則の一部を改正する規則について
- ・報告第11号 三重県国民健康保険団体連合会福祉医療費助成事務共同処理業務規則の一部を改正する規則について

<審議状況>

報告第1号から報告第11号について、植村事務局長から一括して報告があり、全員異議なく了承された。

【議決事項：規約の一部改正】

- ・議案第1号 三重県国民健康保険団体連合会規約の一部を改正する規約について

<審議状況>

議案第1号について、加藤常務理事から提案説明があり、採決した結果、全会一致で原案どおり可決された。

【議決事項：令和7年度各会計予算補正】

- ・議案第2号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出予算補正について
 1. 業務勘定
- ・議案第3号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出予算補正について
 3. 後期高齢者健診等費用支払勘定
- ・議案第4号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償金特別会計歳入歳出予算補正について
- ・議案第5号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会福祉医療費助成事務特別会計歳入歳出予算補正について
 2. 支払勘定

<審議状況>

議案第2号から議案第5号について、加藤常務理事から一括して提案説明が

あり、採決した結果、全会一致で原案どおり可決された。

【議決事項：令和8年度事業計画及び各会計予算】

- ・議案第6号 令和8年度三重県国民健康保険団体連合会事業計画にについて
- ・議案第7号 令和8年度三重県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出予算について
- ・議案第8号 令和8年度三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出予算について
 1. 業務勘定
 2. 国民健康保険診療報酬支払勘定
 3. 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定
 4. 出産育児一時金等に関する支払勘定
- ・議案第9号 令和8年度三重県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出予算について
 1. 業務勘定
 2. 後期高齢者医療診療報酬支払勘定
 3. 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定
- ・議案第10号 令和8年度三重県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計歳入歳出予算について
 1. 業務勘定
 2. 介護給付費等支払勘定
 3. 公費負担医療等に関する報酬等支払勘定
- ・議案第11号 令和8年度三重県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出予算について
 1. 業務勘定

2. 障害介護給付費支払勘定
 3. 障害児給付費支払勘定
- ・ 議案第 12 号 令和 8 年度三重県国民健康保険団体連合会特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出予算について
 1. 業務勘定
 2. 特定健診・特定保健指導等費用支払勘定
 3. 後期高齢者健診等費用支払勘定
 - ・ 議案第 13 号 令和 8 年度三重県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償金特別会計歳入歳出予算について
 - ・ 議案第 14 号 令和 8 年度三重県国民健康保険団体連合会一時借入金を定めることについて

< 審議状況 >

議案第 6 号から議案第 14 号について、加藤常務理事から一括して提案説明があり、採決した結果、全会一致で原案どおり可決された。

【報告事項】

- ・ 第 7 期三重県国民健康保険団体連合会中期事業計画（令和 8 年度から 10 年度）

< 審議状況 >

植村事務局長から報告があり、全員意義なく了承された。

(8) 辻村副理事長から閉会挨拶があった。

- 全ての案件について原案のとおり承認いただき、厚くお礼申し上げる。
- 国の動向を注視しながら、より一層事業の円滑な運営に努める所存であるので、

皆様方の格別のご理解とご支援をお願い申し上げます。

4. 出席者の氏名

(1) 会員

別紙のとおり

5. 議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

植村 郁矢（三重県国民健康保険団体連合会事務局長）

別紙

(敬称略)

保険者名	職氏名	保険者名	職氏名
三重県	副知事 服部 浩	菰野町	町長 諸岡 高幸
津市	健康福祉部保険健康医療担当理事 濱田 耕二	朝日町	町長 矢野 純男
四日市市	市長 森 智広	川越町	町民保険課長 小林 由美子
伊勢市	市長 鈴木 健一	多気町	町長 筒井 尚之
松阪市	健康福祉部保険健康担当理事 大西 学	明和町	町長 下村 由美子
桑名市	市長 伊藤 徳宇	大台町	町長 上瀬 裕美
鈴鹿市	保険年金課長 竹下 久美	玉城町	町長 辻村 修一
名張市	保険年金室長 村山 周作	度会町	副町長 西岡 一義
尾鷲市	市民サービス課長 湯浅 大紀	御浜町	住民課長 田嶋 一成
亀山市	副市長 山本 伸治	紀宝町	福祉担当理事兼福祉課長 小田原 広治
鳥羽市	市民課長 小島 政行	大紀町	町長 服部 吉人
熊野市	市民保険課課長補佐 山本 真彦	南伊勢町	税務住民課長 梅村 富士子
いなべ市	市民部長 松宮 みどり	紀北町	住民課長 世古 基樹
志摩市	保険年金課長 山口 誠	医師国保	事務長 磯田 晋一
木曾岬町	町長 三輪 一雅	歯科医師国保	理事長 前田 和賢
東員町	保険年金課主任 伊藤 充輝	薬剤師国保	理事長 杉本 守之

この議事録が正確であることを証するため、署名押印する。

議 長

印

署 名 者

印

印